

有明生活環境施設組合火葬施設
管理運營業務委託
優先交渉権者選定基準

令和7年6月

有明生活環境施設組合

目 次

1	評価基準	1
(1)	評価内容	1
(2)	評価項目及び配点	1
(3)	評価の着眼点	1
(4)	提案に対する得点化方法	1
2	提案書作成要領	1
(1)	会社概要及び財務状況	1
(2)	受託実績に基づく業務遂行能力に関する自己評価	1
(3)	業務遂行に関する基本的な考え方、実施方法	2
(4)	業務実施体制	2
(5)	地域貢献（地元雇用、地元経済）に関する考え方	2
(6)	防災、災害及び緊急時対策等危機管理に関する考え方	2
(7)	遺骨取り違え防止に関する提案	3
(8)	施設・設備の維持管理に関する考え方	3
(9)	参考見積書に対する得点化方法	3
3	優先交渉権者の選定	3
4	最低評価点数の設定	3

1 評価基準

(1) 評価内容

評価にあたっては、評価項目及び評価の着眼点に従い、業務提案内容を評価します。

(2) 評価項目及び配点

評 価 項 目	配 点
① 会社概要及び財務状況	5
② 受託実績に基づく業務遂行能力	15
③ 業務遂行に関する基本的な考え方、実施方法	55
④ 業務実施体制	35
⑤ 地域貢献（地元雇用、地元経済）に関する考え方	10
⑥ 防災、災害及び緊急時対策等危機管理に関する考え方	10
⑦ 遺骨取り違え防止に関する提案	10
⑧ 施設・設備の維持管理に関する考え方	20
⑨ 参考見積書及び積算内訳書	40
評 価 点 数 合 計	200

(3) 評価の着眼点

提案書の作成において、各項目の評価のポイントとなる点は次の作成要領のとおりです。内容を理解の上、各項目、評価のポイントに沿って提案書の作成を行ってください。なお、様式の指定がされているものは、所定の様式に基づき作成してください。

(4) 提案に対する得点化方法

次に示す5段階評価による得点化方法により得点を付与します。ただし、審査の過程で項目をさらに分割して評価する場合があります。

評 価	係 数
S 特に優れている。	1.0
A 優れている。	0.7
B やや優れている。	0.5
C 仕様書を満たしている程度。	0.3
D 仕様書を満たしていないと思える。	0

2 提案書作成要領

(1) 会社概要及び財務状況

将来にわたり安定して業務を行い得る経営基盤を有しているかを重視します。

会社概要については、様式第6-①号に記載されている商号、代表者、設立日、所在地、資本金、事業内容、従業員数、社歴等を記入し、提出してください。

財務状況については、直近2年間の財務諸表（損益計算書、貸借対照表等）を提出してください。

(2) 受託実績に基づく業務遂行能力に関する自己評価

受託実績については、類似した施設での火葬業務等の受託実績及び豊富な実績に基づく

業務遂行能力を重視します。

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-②号を提出してください。

- ア 類似した施設での受託実績について
- イ 地域の風土、人情、慣習等への理解について

(3) 業務遂行に関する基本的な考え方、実施方法

有明生活環境施設組合火葬施設管理運営業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）の「5 委託業務」に記載されている各業務に対する考え方、実施方法を重視します。

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-③号を提出してください。

- ア 仕様書の「5 委託業務」に記載されている各業務の実施方法について
- イ 故人の尊厳や遺族の悲しみへの接し方について
- ウ ミスなく確実に業務遂行ができるための方策について
- エ 施設利用者の要望・トラブル等への対応について
- オ 施設利用者に対するサービス向上の方策について
- カ 個人情報の保護及び適正な管理に関する考え方について

(4) 業務実施体制

仕様書の「3 業務基準 (3)火葬タイムスケジュール」に基づいた火葬業務が行える業務体制（人員数・人員配置）であること、及び仕様書の「8 業務体制」に記載されている内容の実現性を重視します。

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-④号を提出してください。

取得認証関係書類（ISO等）及び労働条件関係書類（雇用条件通知書、雇用契約書等）並びに賠償保険加入状況関係書類（賠償保険証書等）について、分かる資料を提出してください。

- ア 火葬業務のタイムスケジュール及び提案内容を、円滑に業務遂行できる人員数・人員配置について
- イ 業務責任者、火葬業務従事者それぞれの経験年数、資格等について
- ウ 業務従事者の急な欠員が生じた場合、即座に対応ができ得る方策について
- エ 業務従事者の労働環境への配慮、業務従事者に対する研修、教育体制について
- オ 業務従事者のサービス及び規律に対する考え方について
- カ 本社等のバックアップ体制及び指導、監督体制について

(5) 地域貢献（地元雇用、地元経済）に関する考え方

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-⑤号を提出してください。

- ア 業務従事者の地元雇用について
- イ 地元経済に寄与する取り組みや施設が立地する周辺地区に対する貢献について

(6) 防災、災害及び緊急時対策等危機管理に関する考え方

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-⑥号を提出してください。

- ア 災害時における火葬施設の役割について
- イ 地震、災害等に備えた防災対策及び災害、事故等の緊急事態が発生した場合の業務従事者の配備計画について

(7) 遺骨取り違え防止に関する提案

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-⑦号を提出してください。

ア 遺骨取り違えの原因の把握及びそれを防止する手法について

(8) 施設・設備の維持管理に関する考え方

以下の評価のポイントに沿って、様式第6-⑧号を提出してください。

ア 施設・敷地内を現状のまま美しく保つための方策について

イ 施設・設備の長寿命化を図るための方策について

(9) 参考見積書に対する得点化方法

ア 概算業務価格の上限以内であること。

イ 積算内訳書の妥当性

ウ 評価点数は、次の計算式により得点化します。

評価点数 = (基準価格/提案価格) × 参考見積価格の配点 (40点)

※少数点以下第3位を四捨五入し、評価点数とします。

ただし、提案価格が基準価格を下回った場合、(基準価格/基準価格) × 参考見積価格の配点 (40点) とします。

基準価格は概算業務価格の上限額の80%とします。

3 優先交渉権者の選定

(1) 提案に対する得点と参考見積書に対する得点を合計し算出した総合評価点数が最も高い対象者を優先交渉権者とします。

(2) 評価点数が最も高い者が2者以上あるときは、該当者にくじを引いてもらい、優先交渉権者を選定します。

4 最低評価点数の設定

評価点数については、最低評価点数 (120点) を設け、これを下回った場合は失格とします。